

1. 件 名：日本原子力発電株式会社東海第二・東海発電所の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和4年5月19日 13:30～15:05

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者（テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁 緊急事案対策室

川崎企画調整官、反町専門職、蔦澤専門職、和田専門職

日本原子力発電株式会社

発電管理室 警備・防災グループ 課長 他13名

5. 要 旨

日本原子力発電株式会社から、令和4年2月25日に実施した同社東海第二、東海発電所の原子力事業者防災訓練について、資料1及び資料2に基づき防災訓練実施結果報告の概要等の説明があった。

具体的には、防災訓練の目的、防災訓練の概要、防災訓練の項目、防災訓練の内容、防災訓練の結果の概要、今後の原子力災害対策に向けた改善点及び当該訓練における社外評価結果の概要についての説明であった。

原子力規制庁は、防災訓練の目的、防災訓練の内容についての評価がなされているか、今後の原子力災害対策に向けた改善点について課題と原因及びその対策が明らかになっているか確認し、以下を伝えた。

- ・東海第二発電所の訓練報告書について、能力向上を促すような実効性のある事故シナリオとして考慮した事項を記載すること。
- ・東海発電所の訓練報告書について、訓練計画と整合した記載となるよう、必要に応じて見直すこと。防災訓練実施結果報告書を精査したのち、必要な手続きを行うこと。

日本原子力発電株式会社から、本日の面談を踏まえて対応し、防災訓練実施結果報告書を取りまとめ、後日提出するとの回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 防災訓練の結果の概要（総合訓練）（東海第二発電所）

資料2 防災訓練の結果の概要（総合訓練）（東海発電所）